

Grand design

意欲的に学ぶ「自立した学習者」

Active Autonomous Learner

何ができるようになるか

- ・進取の精神と深い考察の会得
- ・学習活動と部活動・特別活動との両立
- ・端正な服装と丁寧な言葉遣いの実践



何を学ぶか

- ・主体的に判断し課題を解決するプロセス
- ・多様な考え方を受け入れ共同的に学ぶ姿勢
- ・努力を継続して取り組むことでの成功体験

どのように学ぶか

- ・PDCA サイクルを意識する日常
- ・アクティブ・ラーニングの充実
- ・主体的に授業 + α の学習の実践

継続は力なり

一人ひとりの文武不岐

すべての生徒が「学ぶ」喜びを実感し自己実現を果たす学び舎



1 年 守
2 年 破
3 年 離

自己管理・PCDA サイクルの確立
主体的・対話的な「学び」の深化
主体的探究力の完成・進路実現



令和 8 年 度 重 点 目 標

①生徒の進路希望に応じた学力向上の推進

- 1 習熟度別授業と個に応じた指導を柔軟かつ多様に導入
- 2 互見授業を通し試行判断表現力を育成する授業改善
- 3 進路希望に応じた適切な課題と深い内容を取り入れる

②入りたい大学への積極的な挑戦

- 1 個別面談を充実させ学びに向かう力の涵養
- 2 明確な目的を持った進路行事で適切な勤労観と職業観を育成
- 3 一人ひとりの進路に複数の教員がサポートする協力体制構築
- 4 体験の進路行事推進と習熟度別講座などで効果的な指導

③「豊かな心」の育成

- 1 環境教育やボランティア活動を推進し他者への思いやりを育む
- 2 相手の立場になって考え行動できる共感力と人間性を育む
- 3 国際理解教育を推進しグローバル人材育成
- 4 コンプライアンス遵守、体罰暴言によらない指導実践
- 5 特別な配慮を要する生徒への共感理解を図る

④学習活動と部活動・特別活動の両立

- 1 部活動の活性化で、挑戦する力・レジリエンス・自己肯定感を育む
- 2 特別活動の充実とキャリアサポート活用により規律・共同性を養う

⑤健康と安全への配慮

- 1 健康教育推進と環境整備により健康の維持・増進を図る
- 2 生徒への寄り添い重視、生徒相談充実とカウンセラー連携
- 3 学校行事の効果的配置により教育活動有効化の追求

⑥情報公開の積極化

- 1 学校評議員と PTA 同窓会連携強化で広報と学校情報公開に努める
- 2 学校説明会(夏・秋)の充実と中学校・塾への訪問の積極的実施
- 3 ホームページ更新頻度を高め広報体制を充実させる
- 4 学年だより・学級通信・進路情報・保健だより等で情報提供

⑦今後のビジョンの具体化とビジョンに沿った教育活動の展開

- 1 本校の将来像を見据え、グローバルな教育活動を展開する。
- 2 地域の中の学校として、新しい普通科のあり方について検討